

平成31年度 英語表現Ⅰ シラバス

教科名：外国語 科目名：英語表現Ⅰ 対象学年：1学年（1～6組） 単位数：1単位

使用教科書：Vivid English Expression I NEW EDITION(第一学習社)

担当者：

| | |
|----------------|--|
| 学習の到達目標 | <p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。</p> <p>具体的言語活動は次の通り。</p> <p>ア. 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。</p> <p>イ. 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。</p> <p>ウ. 聞いたたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p> |
|----------------|--|

評価の観点

| a. コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | b. 外国語表現の能力 | c. 外国語理解の能力 | d. 言語や文化についての知識・理解 |
|---|----------------------------------|------------------------------------|---|
| コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 | 外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 | 外国語を聞いたたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 | 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 |

| 年 | 月 | 種 | 学習項目 | 学習内容（ねらい）および評価の観点 | a | | | | b | | | | c | | | | d | | | | 評価の方法 | |
|-------------|------------------|---------------------------------|-----------------------------------|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-------------------------|--|
| | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 1 学 期 | 4 ・ 5 月 | 1 学 期 期 末 考 査 | Get Ready 1 Classroom English | <題材内容とねらい> ・教室で使用される英語による指示の一例を確認し、英語による表現活動に慣れる。 <指導事項> 英語の指示に適切に応えることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 | |
| | | | Get Ready 2 英語の音の特徴 | <題材内容とねらい> ・英語の音の特徴について理解し、聞いたたり話したりする際の使い方に慣れる。 <指導事項> リズム、イントネーション、音の脱落、音の変化について理解し聞いたたり話したりすることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 | |
| | | | Get Ready 3 日本語と英語で異なる文の構造（語順） | <題材内容とねらい> ・日本語と英語で異なる文の構造・語順について理解し、英文を構成する。 <指導事項> 書こうとする英文に適切な文構造を用いて文を作ることができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 | |
| | | | Get Ready 4 品詞・句と節 | <題材内容とねらい> ・英語の品詞について働きと用例について理解する。 <指導事項> 文中における品詞の働きについて理解し適切に運用することができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 | |
| | 6 | | | Lesson 1 Hello, Everyone! | <本課のねらい> ・be-動詞および一般動詞を用いた肯定文、否定文を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> be-動詞および一般動詞の肯定文、否定文を理解し、文を作ることができる。 <言語の使用場面> 英語で自己紹介することができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |
| | | | | Lesson 2 She Is from Canada | <本課のねらい> ・疑問文、命令文の表し方を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に適切に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 疑問文、命令文の表し方を理解し、文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「留学生」の場面を想定してコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |

| 学期 | 月 | 種 | 学習項目 | 学習内容（ねらい） および評価の観点 | a | b | c | d | 評価の方法 |
|----|---|---|--------------------------------------|---|---|---|---|---|--|
| | | | 第1学期の評価方法 | <評価の対象> ①中間考査及び期末考査の成績，②Lesson 1～Lesson 8の各課の評価問題の成績，③授業への取り組みの様子，④課題の提出状況と解答内容，⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。 | | | | | |
| | 2 | 学 | Lesson 3 My School Life | <本課のねらい> ・S+V, S+V+Cの文構造を学習する。 ・英文を聞き取り，情報を整理して質問に適切に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら，日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> S+V, S+V+Cの文構造を理解し，文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「学校生活」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |
| | | 期 | Lesson 4 We Enjoy Club Activities | <本課のねらい> ・S+V+O, S+V+O ₁ +O ₂ の文構造を学習する。 ・英文を聞き取り，情報を整理して質問に適切に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら，日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> S+V+O, S+V+O ₁ +O ₂ の文構造を理解し，文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「クラブ活動」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |
| | | 末 | | | | | | | |
| | | 考 | | | | | | | |
| | | 査 | | | | | | | |
| 10 | | | Lesson 5 My Hobby | <本課のねらい> ・S+V+O+C, There is [are] ...の文構造を学習する。 ・英文を聞き取り，情報を整理して質問に適切に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら，日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> S+V+O+C, There is [are] ...の文構造を理解し，文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「趣味・余暇」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |
| | | | For Communication 1 | <本課のねらい> ・提案・勧誘を表す表現を学習する。 ・英文を聞き取り，情報を整理して質問に答える。 ・場面に合った内容を考えながら，英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 「提案・勧誘」の表現を理解し，文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「電話」の場面をふまえて「提案・勧誘」の表現を使ってコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・定期考査 |
| 11 | | | Lesson 6 My Trip to Australia | <本課のねらい> ・現在形・現在進行形，過去形・過去進行形の表現と働きを学習する。 ・英文を聞き取り，情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら，日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 現在形・現在進行形，過去形・過去進行形の表現と働きを理解し，文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「旅行」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査 |

| 学期 | 月 | 種 | 学習項目 | 学習内容(ねらい) および評価の観点 | a | b | c | d | 評価の方法 |
|---------|-----------|------------------------|--------------------------------------|---|---|---|---|---|---|
| | 12 | | Lesson 7 Today's Weather Forecast | <p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ will, be going to および未来を表す現在進行形を学習する。 ・ 英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・ 文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>will, be going to, 現在進行形などの未来を表す表現を理解し, 文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「天候・気候」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 課題などの提出状況 ・ 評価問題 ・ 定期考査 |
| | 第2学期の評価方法 | | | <p><評価の対象></p> <p>①中間考査及び期末考査の成績, ②Lesson 1~Lesson 7の各課の評価問題の成績, ③授業への取り組みの様子, ④課題の提出状況と解答内容, ⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。</p> | | | | | |
| 3 | 1 | 3 学期 末 考 査 | Lesson 8 Let's Have a Party! | <p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在完了形の表現と意味を学習する。 ・ 英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・ 文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>現在完了形の表現と意味を理解し, 文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「パーティー」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 課題などの提出状況 ・ 評価問題 ・ 定期考査 |
| | 2 | | Lesson 9 Let's Enjoy Cooking! | <p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 助動詞の働きと表す意味を学習する。 ・ 英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・ 文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>助動詞の働きと表す意味を理解し, 文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「料理」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 課題などの提出状況 ・ 評価問題 ・ 定期考査 |
| | 3 | | Lesson 10 What's the Matter? | <p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 助動詞 should, 助動詞を用いた依頼・勧誘を表す表現を学習する。 ・ 英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・ 文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>should, 助動詞を用いた依頼・勧誘の表現を理解し, 文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「健康・病気」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 課題などの提出状況 ・ 評価問題 ・ 定期考査 |
| | | | For Communication 2 | <p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「聞き直す, 繰り返す」表現を学習する。 ・ 英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・ 場面に合った内容を考えながら, 英語で適切に表現する。 <p><言語の働き></p> <p>「聞き直す・繰り返す」表現を理解し, 文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「道案内」の場面をふまえて「聞き直す・繰り返す」表現を使ってコミュニケーション活動ができる。</p> | ○ | ○ | ○ | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ 発問評価 ・ 定期考査 |
| | 第3学期の評価方法 | | | <p><評価の対象></p> <p>①中間考査及び期末考査の成績, ②Lesson 8~Lesson 10の各課の評価問題の成績, ③授業への取り組みの様子, ④課題の提出状況と解答内容, ⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。</p> | | | | | |
| 学年の評価方法 | | | | ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度, ②表現の能力, ③理解の能力, ④言語や文化についての知識・理解の4つの観点から表した各学期の成績から総合的に判断して, 年間の評価とする。 | | | | | |

| 期 | 月 | 種 | 学習項目 | 学習内容（ねらい）および評価の観点 | a | b | c | d | 評価の方法 |
|---|---|---|------|-------------------|---|---|---|---|-------|
|---|---|---|------|-------------------|---|---|---|---|-------|